

I 沿 革

1. 学校沿革

設立認可	昭和25年5月31日（長崎県立対馬高等学校定時制分校として）
議会議決	昭和25年6月26日 仁位村大字仁位 仁位村立仁位中学校を仮校舎として開校
開校式	昭和25年9月7日 開校式を行い、42名の入学を許可する。
昭和25年度	校長 中村穰、初代分校主事 城田吉六（仁位中学校長兼務）、定時制主事 堀米輝雄、梅野・佐野・庄野講師本校より出張教授、波田講師仁位中より兼務。
〃 26年度	専任教諭 4名 兼任講師 4名
〃 27年度	校長 平古場多四郎、分校主事 倉田拓（仁位中学校長兼務）、専任6名、兼任1名、仁位小教室1室借用。昭和27年9月以降校舎建設作業進行、地元仁位地区民が伐木敷地作業奉仕、職員生徒も運搬作業に協力、1月着工。
〃 28年度	専任教諭8名、分校主事制度を廃止し専任分校主任に改む。初代分校主任 平山喬。 昭和28年10月13日 新校舎において落成式挙行
〃 29年度	専任教諭1名減、家庭教諭1名増員、短期産業教育（家庭課程）研究校に指定さる。
〃 30年度	校長 清水辰一、分校主任制度を廃止し分校長に改む。初代 堀米輝雄
〃 31年度	校長 佐々野利一郎
〃 33年度	校長 安田矯助、非常勤講師1名を委嘱する。分校長 藤井勝男
〃 34年度	普通・農業・商業の3コースとする。
〃 35年度	11月3日創立10周年記念式典挙行
〃 36年度	校長 植木義彦
〃 39年度	校長 太田孝、全日制分校に切替、専任教諭1名増員
〃 40年度	学級増（1学年2学級）専任教諭2名増員、分校長 山下常彦
〃 41年度	教諭2名増員
〃 42年度	校長 土井進一郎、2月校門建設（卒業記念として豊玉村・峰村の補助による。）、教員住宅5戸1棟落成、焼却炉設置。
〃 43年度	野球部（軟式）高野連加盟・後援会発足、佐世保地区新人戦優勝、4月以降宿日直廃止
〃 44年度	村簡易水道（学校教職員住宅）敷設、足洗場新設、国旗掲揚台新設。
〃 45年度	校長 新田保次、4月独立期成会発足、用務員1名増員、創立20周年記念体育大会挙行
〃 46年度	分校長 勝島武夫、教諭1名増員
〃 47年度	校長 野村義文、学級増（1学年3学級）、教諭3名増員、体育館落成（6月）
〃 48年度	長崎県立豊玉高等学校として独立、初代校長 塚本心一、事務長外6名増員、格技場落成（3月）、仮校舎落成（3月）
〃 49年度	教諭1名増員
〃 50年度	第2代校長 福田雅太郎
〃 52年度	第3代校長 田島更一郎、新校舎一期工事完了（9月）
〃 53年度	新校舎（二期工事）落成（3月）、屋外便所落成、国旗掲揚台設置
〃 54年度	教諭1名減員、部室（18室）完成、運動場整備、校庭樹木、芝生整備
〃 55年度	第4代校長 山本寿一、運動場整備工事（正面、テニスコート含）完了、落成記念式典挙行（11月）
〃 56年度	教諭1名減員、運動場緑化
〃 57年度	生徒指導研究校に指定。シャワー室完成
〃 58年度	第5代校長 一瀬榮次、教職員24名、創立10周年記念式典挙行（記念誌・校訓碑・校名碑）（11月）、生徒指導研究発表（2月）、格技場付帯工事完了